

広島市指定重要文化財

| | |
|------------|--|
| 指定区分 | 広島市指定重要有形文化財（建造物） |
| 名 称 | <small>ふくおうじくまのごんげんしゃ</small> 福王寺熊野権現社 <small>つけたり</small> 附 <small>むなふだ</small> 棟札 |
| 所在地 | 広島市安佐北区可部町綾ヶ谷 2 5 1 |
| 所有者 | 氏名 宗教法人福王寺 住所 広島市安佐北区可部町綾ヶ谷 2 5 1 |
| 員 数 | 1 棟（棟札 1 枚） |
| 概 要 | <p>拝殿の後方に本殿を接続した、凸字型の平面をとる。</p> <p>拝殿</p> <p>桁 行 約 4.63 m（三間）</p> <p>梁 間 約 3.19 m（二間）</p> <p>建築様式 入母屋造、向拝一間、銅板葺</p> <p>推定建築年代 江戸時代中期</p> <p>本殿</p> <p>正 面 約 3.24 m（一間）</p> <p>側 面 約 3.56 m（二間）</p> <p>建築様式 切妻造、妻入、銅板葺</p> <p>推定建築年代 江戸時代末期</p> |
| 文化財的価値について | <p>広島市内に同時代の社寺建築は少なく、神仏分離によって破却されることなく残った寺院の権現社として極めて貴重であり、棟札によって建築年代や関わった大工などが明らかであることも含めて、貴重な建造物である。</p> |



福王寺熊野権現社（拝殿）



福王寺熊野権現社（本殿）



福王寺熊野権現社（附）棟札（表面）



福王寺熊野権現社（附）棟札（裏面）